

日本アフェレシス学会雑誌 Vol. 39 No. 2 2020

グラフィックプレゼンテーション

潰瘍性大腸炎でみた single-needle GMA の妥当性とこれから

福知 工・荒木 良太・京 昌弘・堀田 隆久・横田 甚・難波 行臣・宇都宮 蘭・
古賀 英彬・嶋津 啓二 69

特集 IBD に対する血球成分吸着除去療法の up-to-date

巻頭言

IBD に対する血球成分吸着除去療法：過去・現在・未来 長沼 誠 70

総説

IBD に対する血球成分除去療法 (Cytapheresis : CAP) 開発の歴史 澤田 康史 74

IBD 治療戦略におけるアフェレシス療法の位置付け 竹内 健 81

CAP の位置づけ：LCAP の大規模研究結果も含めて

横山 陽子・上小鶴 孝二・福永 健 86

潰瘍性大腸炎でみた single-needle GMA の妥当性とこれから

福知 工・荒木 良太・京 昌弘・堀田 隆久・横田 甚・難波 行臣・
宇都宮 蘭・古賀 英彬・嶋津 啓二 94

腸管外合併症に対する GMA の有効性

長田 太郎・野村 収・荻原 伸悟・服部 浩一 100

IBD スペシャルシチュエーションに対するアフェレシス

伊藤亜由美・村杉 瞬・米沢麻利亞・大森 鉄平・徳重 克年 108

事務局だより 117

投稿規定 巻末